

INFORMATION

No.2019.26

2020年3月

新規受託開始のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、ご利用いただきたくご案内いたします。
当検査センターにおきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。

謹白

記

■ 実施日 2020年3月31日(火) ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

手びき掲載頁	項目コード	検査項目	検体量(mL)	容器	保存(安定性)	報告日数	実施料判断料	検査方法	基準値(単位)	備考
なし	特殊伝票	メタネフリン・ノルメタネフリン分画	酸性畜尿 2.0	②滅菌尿用スピッツ	凍結(28日)	4~6	227 生化学Ⅱ	LC/MS/MS	メタネフリン 0.04~0.19 ノルメタネフリン 0.09~0.33 (mg/day)	所定量の専用蓄尿添加剤を入れた蓄尿瓶に尿を24時間蓄尿し、よく混和後必要量をご提出ください。酸性蓄尿されていないものはデータに影響が見られますので、必ず専用蓄尿添加剤を入れてください。メタネフリン総(mg/day)も報告いたします。

※項目コードは、準備出来次第ご案内させていただきます。

2020年度診療点数改定後221点となります。

● 今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます

手びき掲載頁	項目コード	検査項目	受託中止日
なし	4821	メタネフリン総	2020年3月30日(月) ご依頼分をもって受託中止
81	2240	メタネフリン2分画 MN:メタネフリン NMN:ノルメタネフリン	



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1511

● メタネフリン・ノルメタネフリン分画

褐色細胞腫・パラグングリオーマ（PPGL）の診断補助に有用な検査です。

メタネフリンはアドレナリン、ノルメタネフリンはノルアドレナリンの代謝産物であり、カテコール-O-メチル転換酵素(COMT)の作用によりメチル化を受けて生成されます。

PPGLの機能診断では、24時間尿中のメタネフリン2分画の正診率・感度・特異度は、非常に高く、また、メタネフリンとノルメタネフリンの合計値が正常上限の3倍以上である場合の診断精度は、さらに高まります。PPGLにおけるスクリーニングや確定診断補助として有用です。

この度、LC/MS/MSにて、メタネフリン分画とメタネフリンとノルメタネフリンの合計値も同時に報告する検査を開始いたします。

▼疾患との関連

褐色細胞腫・パラグングリオーマ（PPGL）
神経芽細胞腫

▼関連する主な検査項目

カテコールアミン総
カテコールアミン3分画

▼検査要項

検査項目名	メタネフリン・ノルメタネフリン分画
項目コードNo.	特殊伝票
検体量	酸性蓄尿 2mL
容器	㊟滅菌尿用スピッツ
保存方法	凍結保存してください
報告日数	4~6日
検査方法	LC/MS/MS
基準値	メタネリリ 0.04~0.19 ノルメタネリリ 0.09~0.33 (mg/day)
検査実施料	227点
判断料	144点（生化学的検査(Ⅱ)判断料）
備考	所定用量の専用蓄尿添加剤を入れた蓄尿瓶に尿を24時間蓄尿し、よく混和後必要量をご提出ください。酸性蓄尿されていないものはデータに影響が見られますので、必ず専用蓄尿添加剤を入れてください。 メタネフリン総(mg/day)も報告いたします。

●参考文献

Clark ZD, et al : Journal of Chromatography B 879 (31) : 3673~3680, 2011.

(検査方法参考文献)

日本内分泌学会: 褐色細胞腫・パラグングリオーマ診療ガイドライン2018. (臨床的意義参考文献)